

WESTERN AKIHABARA

ばら積み運搬船

建造所名	川崎重工業株式会社 (NANTONG COSCO KHI SHIP ENGINEERING CO. LTD.)	総トン数 (国際) (t)	34,617
船主	Handbell Shipping S.A.	純トン数 (t)	-
運航者	-	載貨重量 (計画) (t)	-
国籍	パナマ	載貨重量 (夏期) (t)	61,630
船番	川崎重工業 第 8010 番船 / NACKS NE 155 番船	貨物艙容積 (Grain) (m ³)	77,546
起工年月日	-	航海速力 (kn)	約 14.45
進水年月日	-	航続距離 (SM)	-
竣工年月日	2014 年 7 月 8 日	主機関メーカー形式×基数	MAN B&W 6S50ME-B9.2 -TII × 1
船級	NK	出力 (連続最大) (kW × min-1)	8,130 × 108
航行区域	World Wide	出力 (常用) (kW × min-1)	-
全長 (m)	199.90	プロペラ翼数×軸数	-
垂線間長 (m)	197.00	プロペラの種類	-
型幅 (m)	32.24	主補汽缶形式×台数	-
型深 (m)	18.60	発電機	(原動機) メーカー形式×出力×台数
満載喫水 (計画) (m)	-		(発電機) メーカー形式×出力×台数
満載喫水 (夏期) (m)	13.00	船型	-
		乗組員数	25
		同型船	-



- ・船首楼付き平甲板型で、穀類、石炭、鉱石、鋼材などの貨物が積載可能な5船倉を有する。また、各ハッチカバー間の船体中心線上に4基の30トンデッキクレーンを装備し、荷役設備のない港湾でも荷役作業が可能。
- ・省燃費型の電子制御式ディーゼル主機関および高効率タイプのプロペラ、さらに川重が開発したカワサキフィン付きラダーバルブならびにコントラフィン付きセミダクト、および抵抗の少ない滑らかな船首形状を採用し、推進性能を向上させることにより、燃料消費量を低減させている。
- ・主機関および発電機用エンジンは、海洋汚染防止条約によるNOx排出量二次規制に対応。

ARIES LEADER

自動車専用船

建造所名	株式会社新来島 どっく大西工場	車輛搭載台数	7,000
運航者	日本郵船株式会社	航海速力 (kn)	-
国籍	パナマ	航続距離 (SM)	-
船番	-	主機関メーカー形式×基数	-
起工年月日	-	出力 (連続最大) (kW × min-1)	-
進水年月日	-	出力 (常用) (kW × min-1)	-
竣工年月日	2014 年 5 月 27 日	プロペラ翼数×軸数	-
船級	NK	プロペラの種類	-
航行区域	-	主補汽缶形式×台数	-
全長 (m)	199.98	発電機	(原動機) メーカー形式×出力×台数
垂線間長 (m)	-		(発電機) メーカー形式×出力×台数
全幅 (m)	35.80	船型	-
型深 (m)	37.70	乗組員数	-
満載喫水 (計画) (m)	-	同型船	-
満載喫水 (夏期) (m)	-		
総トン数 (国際) (t)	69,931		
純トン数 (t)	-		
載貨重量 (計画) (t)	18,808		
載貨重量 (夏期) (t)	-		



- ・空気潤滑システムやハイブリッド過給機などの自動車専用船では初の導入となる最新省エネ技術と、船内ボイラーの水エマルジョン燃料対応や電子制御エンジンの採用などを組み合わせた結果、従来の大型自動車専用船と比べ、大幅な二酸化炭素排出量削減を見込んでいる。
- ・日本郵船の自動車専用船の船体は青色を基調としたグラデーションライン「オーロラカラー」にしているが、同社環境フラッグシップと位置付けた本船には特別に「グリーンカラー」を配色し、地球環境保全への対応姿勢を打ち出した。

ときわ丸

旅客兼自動車航送船

建造所名	株式会社 神田造船所	航海速力 (kn)	約 19.1
船主	佐渡汽船株式会社	航続距離 (SM)	約 1,600
運航者	佐渡汽船 シップマネジメント 株式会社	主機関メーカー形式×基数	新潟原動機 6MG4HX × 2
国籍	日本	出力 (連続最大) (kW × min-1)	4,413 × 520 / 195.0
船番	S.No.540	出力 (常用) (kW × min-1)	3,751 × 492.6 / 184.7
起工年月日	2013年 7月 22日	プロペラ翼数×軸数	4 × 2
進水年月日	2013年 10月 21日	プロペラの種類	CPP
竣工年月日	2014年 3月 10日	発電機	(原動機) メーカー形式×出力×台数 新潟原動機 6L25HX × 1,176kW × 2
船級	JG		(発電機) メーカー形式×出力×台数 西芝電機 主発電機 1,080kW × 2 軸発電機 1,200kW × 2
航行区域	限定沿海	船型	全通船楼型
全長 (m)	125.00	乗組員数	38
垂線間長 (m)	116.00	旅客数	1,500
型幅 (m)	21.8	航路 (フェリーのみ)	新潟～両津
型深 (m)	12.8	同型船	なし
満載喫水 (計画) (m)	5.35	※または大型バス 28台と乗用車 8台	
総トン数 (JG) (t)	5,380		
純トン数 (t)	-		
載貨重量 (計画) (t)	1,736.55		
車輛搭載台数	乗用車 168台*		



本船は2基2軸2枚舵の旅客船兼自動車航送船として建造された。可変ピッチプロペラ、バウスラストおよびスタンスラスト各2台を設け、従来船同様の離着岸性能を確保している。プロムナード席、展望ラウンジといった窓越しに日本海を眺めながらくつろぐことができる客室を設け、バリアフリー席、車椅子スペース、多目的トイレ、授乳室、キッズルームといった幅広い客層に配慮した設備を新たに装備した。

また、騒音振動対策として、主機関および発電機間に防振ゴムマウントを施工している。

各種省エネ装置や省燃費型防汚塗料、LED照明などを採用して船全体で燃費性能の向上を図っている。

みやしお

漁業調査指導船

建造所名	株式会社 ヤマニシ	航海速力 (kn)	13
船主/運航者	宮城県	航続距離 (SM)	約 3,500
国籍	日本	主機関メーカー形式×基数	6EY26-W × 1
船番	第 1092 番船	出力 (連続最大) (kW × min-1)	1,471 (2,000PS)
起工年月日	2013年 9月 6日	出力 (常用) (kW × min-1)	1,250 (1,700PS)
進水年月日	2013年 11月 28日	プロペラ翼数×軸数	4 翼可変ピッチ 2,400mmD × 1,920mmD × 1
竣工年月日	2014年 3月 31日	プロペラの種類	可変ピッチプロペラ
船級	JG	発電機	(原動機) メーカー形式×出力×台数 6HAL2-WDT 200kW × 1,200min-1 × 2
航行区域	A3 水域 (乙区域、 非国際航海)		(発電機) メーカー形式×出力×台数 TWY31C 225kVA × 1,200min-1 × 2
全長 (m)	44.50	船型	単螺旋、船尾機関、 一層甲板船
垂線間長 (m)	36.00	乗組員数	16
型幅 (m)	7.60	旅客数	4
型深 (m)	3.20	同型船	-
満載喫水 (計画) (m)	2.88		
満載喫水 (夏期) (m)	-		
総トン数 (JG) (t)	199		
純トン数 (t)	-		
載貨重量 (計画) (t)	-		



表層・中層・着底トロールや種々の卵稚魚採集ネットおよび計量魚群探知機等を使用して、宮城県主要魚種の生活史を明らかにするとともに、産卵・発生状況、海洋条件と漁場形成の関係等を把握している。